

彙報

(平成二十七年年度の学会・学科行事)

平成二十七年

○四月九日(木)

尾道市立大学日本文学科新入生歓迎茶話会

○五月十七日(日)

日本文学科尾道文学散歩

日本文学科春季交流会

懇談会(於 グリーンヒルホテル尾道)

○十月十四日(水)

卒業論文・修士論文中間発表会

○十一月七日(土)

三年生・大学院生研究発表会

○十一月二十七日(金) ～二十九日(日)

日本文学科ワールドワーク

行先 名古屋

引率 灰谷・岸本

○十二月五日(土)

尾道市立大学日本文学科主催公開講演会

↓尾道市立大学日本文学会大会

○十二月五日(土)

尾道市立大学日本文学会大会(於しまなみ交流館)

■研究発表

大林宣彦研究会

研究成果報告「ふたつの「ふたり」

— 赤川次郎小説と大林宣彦映画の関係をめぐる基礎研究—

新岡直美(本学三年生)

「近現代における呼びかけ語「姫」の変遷—シェイクスピア翻訳を中心に—

新谷 咲(本学三年生)

「愛媛県松山市中島のおみどり神事」

山田麻美(本学三年生)

「谷崎潤一郎「春琴抄」論

福圓 岬(本学三年生)

「いせひでこ『ルリユールおじさん』

— 絵本における絵と言葉の相補性について

—

原 卓史

「坂口安吾「墮落論」論」

■尾道市立大学日本文学会総会

■ビブリオバトル

■公開講演

「文化資源としての人と文学—小泉八雲をめぐ
って—」

講師 小泉 凡氏（島根県立大学短期大学部教授）

■懇親会（於 レスポワール）

○一月下旬～二月上旬

平成二十七年卒業論文・卒業制作・修士論文口頭

試問